

大森 彌「希望の自治体行政学シリーズ」

第4弾!!



# 人口減少時代を 生き抜く自治体

Local Government Facing with a Depopulation

希望の自治体行政学

大森 彌 著

B6判・376頁 定価：本体2,400円+税

## 自治体が人口減少時代に生き残るための 知恵と工夫と勇気を与える書

財政難、地域間格差、自治体消滅の危機など、自治体を取り巻く環境は厳しくなる一方である。本書は、自治体（及び自治体職員）がこのような厳しい諸課題に立ち向かう際の考え方や具体的手法を明らかにし、人口減少時代に生きるための知恵と工夫と勇気を与える一冊となっている。

- 自治体職員から絶大な信頼を寄せられる著者による、「希望の自治体行政学」シリーズの第4弾。
- 自治体の最大課題である人口減少問題を直視し、それに果敢に立ち向かうための知恵と工夫を伝授する。
- 地方の町村に深い愛情の目を注ぐ著者が、「向村離都」の視点から地方への応援メッセージを届ける。



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560  
<http://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694  
Fax. 0120-302-640

# 目次

まえがき

## 第1章 三・一一の衝撃

- 1 津波と原発事故
- 2 日常生活と震災復興
- 3 震災と共生
- 4 小さいことは、いいことである
- 5 漁村と津波防災

## 第2章 民主党政権から再び 自民政権へ

- 1 法案から削除された「地域主権」
- 2 二〇一一年統一地方選挙と地域政党の台頭
- 3 第三〇次地方制度調査会の「意見」
- 4 二〇一二年地方自治法改正——その背景と内容
- 5 二〇一三年——政権交代と地方自治のゆくえ
- 6 第一八六国会と地方・自治関係法の成立
- 7 働く女性を支援するには何が必要か
- 8 地方版ハローワーク——国と自治体の「一体的実施」

## 第3章 大都市制度としての 「特別区」 ——「道府県特別区」と 「東京都特別区」

- 1 大阪の異変
- 2 「大都市地域における特別区の設置に関する法律」の成立

- 3 参考にした東京都特別区とは
- 4 地方自治法改正案と「大阪都」構想のゆくえ
- 5 夢幻に終わった「大阪都」構想

## 第4章 都道府県制のゆくえ

- 1 都道府県制流動化の気配
- 2 ついになくなった都道府県の「地方課」という課名
- 3 小規模市町村に対する「都道府県による補完」

## 第5章 道州制推進基本法案と町村

- 1 町村の存亡に関わる道州制基本法
- 2 道州制推進基本法と日本国の将来
- 3 疑問が尽きない「道州制推進基本法案」
- 4 道州——広域総合行政主体の夢幻
- 5 第一八六国会への上程見送りと今後
- 6 小規模自治体のゆくえとガバナンス

## 第6章 試される首長の力量

- 1 自治体の首長と全国政党活動と公費支給
- 2 自治を高める住民・首長・議会・職員のパワーバランス
- 3 閉塞状況を突破する首長の力

## 第7章 地方議会の改革

- 1 公聴会制度を積極的に使うには
- 2 住民に信頼される自治体議会の姿
- 3 地方自治法改正と通年議会の採用
- 4 災害対策本部と議会・議員の対応
- 5 議会事務局の充実は可能か

- 6 市町村議選と無投票・欠員問題
- 7 政務活動費の適正使用——「号泣県議」と兵庫県議会の改革
- 8 政務活動費を廃止した泉南市議会
- 9 議員になるということは法人の機関になるということ
- 10 二元的代表制の真髓

## 第8章 自治体職員の課題

- 1 分権時代の自治体職員とは
- 2 小規模市町村の職員と分権改革
- 3 地方行革——これまでとこれから
- 4 改正地方公務員法の成立
- 5 「正規非正規複合体」を問い質す
- 6 合併旧市町村の自治力・職員力

## 第9章 人口減少時代への対応

- 1 国籍取得における血統主義と少子化対策
- 2 「自治体消滅」の罨
- 3 自治体の消滅とはどういうことか
- 4 人口減少社会で高まる町村の存在価値
- 5 まちづくり人財と自治体の役割
- 6 地方創生と東京一極集中の是正
- 7 子宝の島
- 8 「地方創生」ではなく「地域創生」を
- 9 枠組み法としての「創生法」と事業法的な「地域再生法」の連動

あとがき  
初出一覧  
事項索引

詳細・お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規

検索

CLICK!